

フレスポ阿波座

文化・環境・健康でつながるみんなの居場所

建築物概要

- 所在地：大阪市西区立売堀 6 丁目
- 建築主：大和リース株式会社
- 設計者：株式会社竹中工務店
大阪一級建築士事務所
- 用途：物販店舗
- 敷地面積：6,115 m²
- 建築面積：5,087 m²
- 延べ面積：9,625 m²
- 構造：鉄骨造
- 階数：地上 3 階
- CASBEE 評価：S ランク/BEE 値 3.1
- 重点評価：CO₂削減 5.0/みどり・ヒートアイランド 4.0/
建物の断熱性能 5.0/エネルギー削減 5.0/
自然エネルギー直接利用 4.0



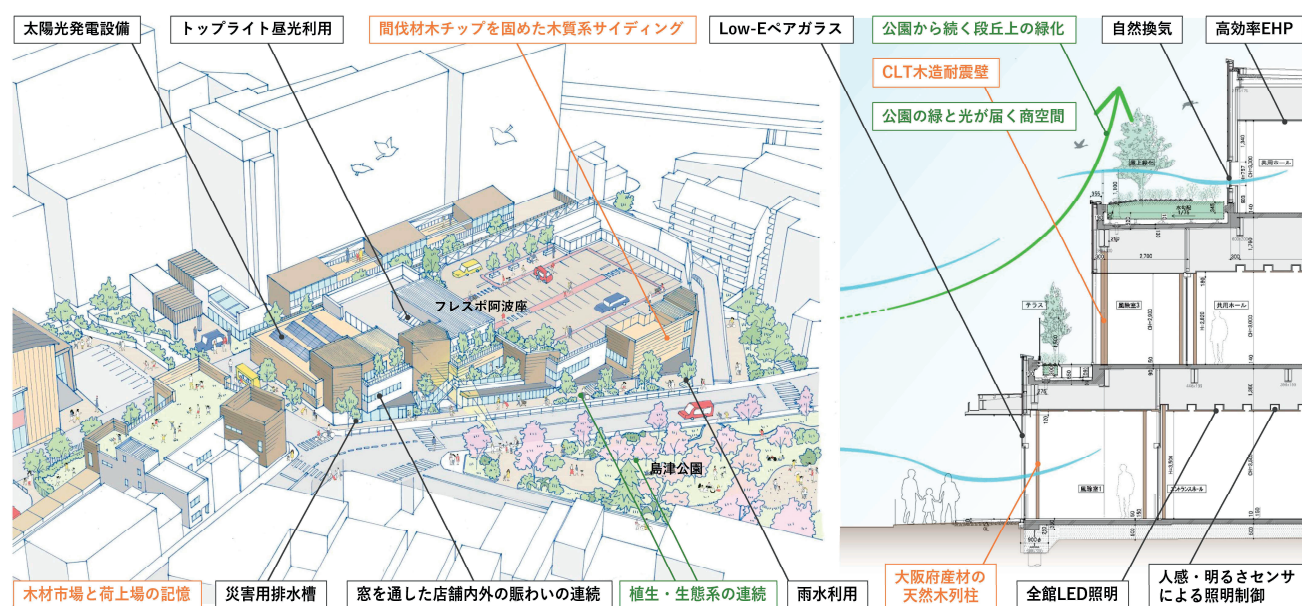
【立地、周辺環境】

フレスポ阿波座は、近年若いファミリー世代が増加している大阪市西区立売堀に計画した近隣型ショッピングセンターである。かつて敷地周辺は縦横に運河が流れ、物流・商い・人を運ぶ拠点として栄えた。木材を立て掛けて売り捌く木材市場の様子が地名「立売堀」の語源となった。地域の中心となる島津公園に隣接する 4 街区を一体的にエリア計画した。

【総合的なコンセプト】

- 市場の記憶を継承し、文化と賑わいを育むライフスタイルコア—
- ・「立売堀」の場所の文化を未来へつなぐ：「商いの箱が積み重なった立売堀の荷上場」をテーマに、流れや木の箱、木の建ち並ぶイメージを外観デザイン、外構やインテリアに取り入れ、街の記憶を見える建築として立ち現せた。近隣住民の毎日の生活を支える、現代の市場である。
- ・街並みと調和する環境配慮型商業施設：大きなボリュームのファサードを店舗毎に分節することで、周囲の街並みとスケール感を調和させ、商いの店が積み上がる市場の賑わいを街に表出した。箱の上への緑の連続、箱の間からの自然採光や自然換気塔に加え、高効率な設備システムを店舗内に施した。
- ・自然環境を引込んだ健康な商空間：眼前に広がる島津公園に向けて設けたテラスや、自然換気も行えるトップライト、共用部の積極的な緑化により、公園から川へと続く、光と緑の道を内部まで導いた。照明計画と自然光、内部の緑と公園の緑がつながることで、地域の利用者にとって健やかな居場所を創出した。

建物断面構成図



環境配慮事項とねらい

■まちの文化を継承する、生活の中心となる場

<「立売堀」の場所の文化を未来へつなぐ>

- ・かつて運河・木材市場の物流拠点として栄え、地名「立売堀」の語源でもある木を立てて売り捌いた市場の活気を、河内産材の列柱をはじめ、木の箱の外装、CLT耐震壁や仕上材に木を積極的に採用し、まちの文化を継承した。外装で20tのCO2固定をする等、国産材による環境負荷低減を図っている。

<BCP対応>

- ・14時間運転可能な非常用発電機・オイルタンクを設置し、コンセント・照明・水を確保する。
- ・1階キュービクルは内水氾濫時の浸水を考慮し、1FL (TP +0.5m) 以上の高さに設置。
- ・災害時排水槽を設置し、受水槽には非常用水栓を設置。

■街並みと調和する環境配慮型商業施設

<近隣への配慮>

- ・比較的大きな壁面を、店舗ごとの木の箱に分割してスケール感を抑え、周辺の街並みと調和させた。
- ・正面の公園側はまちの賑わいを、後方の住宅側は静けさに配慮した計画としている。
- ・正面は大きな庇を付け、広い自転車置場を設けて利便性を高めた。

<建物外皮の熱負荷抑制>

- ・Low-E ペアガラス及び断熱強化による熱負荷低減を図っている。

<照明設備>

- ・後方、トイレの照明には人感センサー、ホール・共用部の外光が入るエリアには明るさセンサーを採用。
- ・共用部はダウンライトにより必要な明るさを確保し、入隅にライン照明を配置することで、照度を抑えつつ明るさを感じる空間とした。テナントと協力し、店舗内でもLED照明等の省エネ機器を使用。

<空調設備>

- ・高効率タイプのビルマルチエアコンを採用。テナント入居条件でも高効率機器の使用を必至とし、環境性能を高めている。

<雨水利用>

- ・屋上雨水の一部を貯留し、1階外構の灌水・散水に利用している。

<太陽光発電設備>

- ・3階および屋根上にシステム容量65.7kWの太陽光パネルを設置。

<CASBEE認証>

- ・省エネ配慮技術の取り組みによりSランク認証を取得している。

■自然環境を引き込んだ健康な商空間

<緑化>

- ・外構、2階テラス、3階屋上部を段丘上に積極的に緑化。周辺環境と同樹種を選定、緑を連続させ、地域の植生と生態系を守りながら、利用者にとって健やかな居場所を創出した。

<自然環境を引込む>

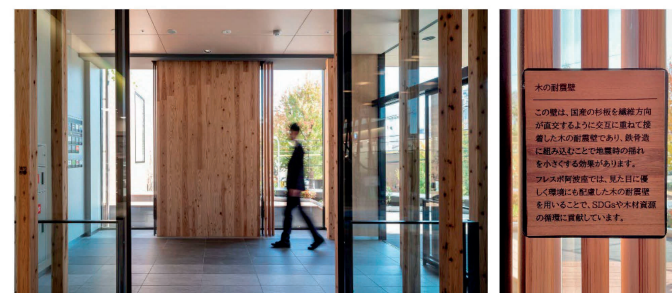
- ・窓を多くとった商業施設とすることで、排煙や避難の安全性を確保するとともに、外と内の賑わいを連続させる建物とした。
- ・自然換気も行えるトップライトによる屋光利用。
- ・30CMH/人の新鮮外気導入による安心して利用できる商空間を創出した。



賑わいと公園から続く光と緑を取り込む、景観と調和するまちなみの形成



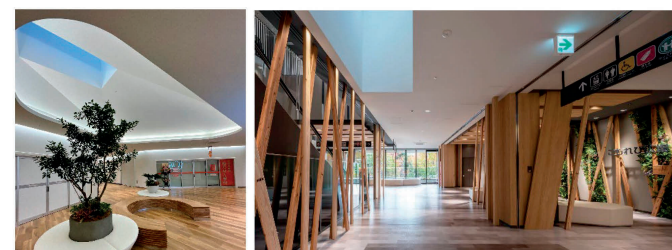
正面玄関夜景



2階テラス玄関 木の耐震壁の説明板



こもれび広場 共用通路



クリニックモールのトップライト ESCホールのトップライト